

# 掛田自治協議会からのお知らせ 掛田の広場



第39号  
2024年9月26日  
掛田自治協議会  
＜発行責任者＞  
会長 森久保操



会場いっばいに響き渡る迫力の同時打ち

### 掛田の太鼓まつり開催

令和6年9月1日(日)仲夏にも恵まれ霊山中央交流館大ホールにて、「掛田の太鼓まつり」夏わすれものを取り戻そう！を開催して頂きました。多くの地域の皆様にも来て頂きありがとうございました。太鼓を披露する事が出来て良かったです。夏祭りや台風接近により、交流館が避難所になってしまい中止、霊山太鼓まつりも台風接近で中止となりました。

### 掛田の太鼓まつり開催

講話会成果発表では、沢山の方の前で叩くのが初めての事もあり緊張の連続でしたが、皆が楽しく成果を発表する事が出来ました。

霊山太鼓体験では、町内外から多くの方に参加して頂き中には、「他では太鼓を叩く体験が無いので体験する事が出来て良



子ども広場も大にぎわい!!

皆さんから「太鼓を演奏する機会が作れないか?」、「今年太鼓を叩けないのは残念だし寂しい、悲しい」と多くのお声を頂きました。私自身も何か出来ないものかと思っていました。そんな中、実行委員の菊池慎治さん、大友靖子さんと話し合いがあり、太鼓側からの思いを話してみた所、案として一度中止になった「掛田の夏まつり」と一緒に太鼓を演奏出来ないか実行委員会に話をさせて頂ける事になりました。

お話し合いの結果「掛田の太鼓まつり」とし9月1日に開催出来る事となり、「掛田の太鼓まつり」夏わすれものを取り戻そう！に名前を変えて太鼓を叩けることを太鼓保存会、講話会参加の皆さんに話した所凄く喜んでいました。

開催にあたり時間が無いのにも関わらず、実行委員会の皆様、準備して頂きありがとうございました。

私達は太鼓を披露する事で地域の皆様を元気にして行く事しか出来ませんが、これからもご理解とご協力の程何卒宜しくお願い致します。

い組団長 大内 英吾



二重の輪になり盛り上がった盆踊り

盆踊りでは仮装して踊っていた方もおり、大変盛り上がりました。同時打では多くの掛田地区以外の太鼓好きの方にも集まって頂き盛り上げる事が出来良かったと思います。地域の皆様楽しんで頂けたのではないのでしょうか

「あった。」と有難いお言葉を頂きました。

### ごみ減量 ワークショップ in 伊達

8月21日(水)、霊山中央交流館において「2024ごみ減量ワークショップ in 伊達」が「エコクラブだて」の佐藤和幸様、遠藤稔様を講師にごみ減量ワークショップが行われました。

まずは私たち福島県のごみ排出量の現状把握を行いました。令和3年度のデータを基に全国2位、ワースト2位であることを知らされ、さらに令和4年度にはなんとワースト1位になったこと。

ゴミの排出量を数字で表せば、全国平均1人1日当たり890gに対して福島県は1人1日当たり1029g、伊達市に至っては1184gととっても残念な数字です。

ワークショップでもみ殻、米ぬかにEM(有用微生物群)活性液を入れ、ダマをほぐしながら水分が均一となるよう

### 花をモチーフとした切絵

佐々木モモ子様の花をモチーフとした切絵の作品が9月11日~24日まで霊山中央交流館ロビーに展示されました。

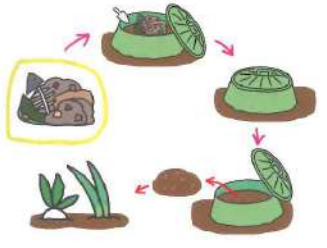
作者がどれだけこの作品に時間を費やし、どれだけ丁寧に心こめて描いたかが、よくわかる素晴らしい作品でした。



### ～イベントのお知らせ～

- 文化祭・シルパー展  
10月26日(土)・10月27日(日)の予定  
会場: 霊山中央交流館
- 映画祭  
11月9日(土)  
場所: 霊山中央交流館  
上映作品: あん
- クリスマス リーフづくり  
12月14日(土)  
場所: 霊山中央交流館
- りょうぜんマルシェ実行委員会 子ども食堂「おいでよ」  
10月19日(土)、11月30日(土)、12月28日(土)  
午前11時30分～  
場所: 霊山中央交流館
- JA女性部伊達地区子ども食堂・みんなの食堂「よりそい食堂 りょうぜん」  
10月12日(土)、11月9日(土)、12月14日(土)  
午前11時30分～  
場所: みらいホールかけだ (霊山掛田支店2階)
- 敬老会 昭和25年12月31日まで生まれた方が対象です。  
11月7日(木) 10時00分～12時00分  
場所: 霊山中央交流館 大ホール

### 生ごみをリサイクル(たい肥化) 生ごみの減量&おいしい野菜 ~やってみよう~



混ぜ合わせてEMボカシを作り、生ごみ(野菜・果物くず)発酵肥料に変えるまでを学びました。

生ごみをリサイクル(堆肥化)して、ごみの減量&おいしい野菜を作る。「エコクラブだて」では環境問題やSDGsに関心を持っている、学びたい方がいれば喜んで伺いますと話しています。

総務企画部会 佐藤 邦宏

### コラム

### 「まつりに魅せられて」

「まつり」とは不思議なものだ。人々の心をワクワクさせる。「まつりに来た人々の顔は皆、笑顔になる。笑い声が聞こえる。なんともいえないうまい臭いがする。心躍る太鼓の音がする。

ここで大事なのが幼い頃の記憶だ。父や母と一緒に近所の神社の「まつり」。行き交う人と挨拶し浴衣姿を「かわいいね」とほめてもらい、「大きくなったこと」と、声をかけてもらう。なんとなく幸せだ。これらの記憶が人々の生きるエネルギーやがんばる力、古里をなつかしく思う気持ちになるのかな。そんな手づくりの「まつり」が令和6年9月1



### 編集後記

皆さん、お元気ですか、温暖化が叫ばれ数年になりますが、年々激しさを増し猛暑・酷暑が続いております。

最近の気象は異常な連続、特に台風の進路の迷走は、私たちの迷走に繋がります。夏のイベント夏祭りにあたっては美施予定の変更など迷走の夏でした。そんな中で皆さんのご協力のおかげで、「掛田の太鼓まつり」も開催でき、又ここに「掛田の広場39号」を発行することが出来ました。

地域の情報を伝えることの重要性を感じながら紙面の活性化を願い編集させて頂きます。今後と読者の皆さんのご協力を頂き、多くの皆さんの投稿・ご意見をと思っております。よろしくお願致します。

お問い合わせ先 霊山中央交流館  
電話 586-1314 FAX 586-3391  
e-mail kakedajichikyougikai@aiores.ocn.ne.jp



### 金婚夫婦表彰式及び祝う会

9月4日霊山中央交流館において、金婚夫婦表彰式及び祝う会が行われ、結婚50年を迎えた8組のご夫婦がご出席しました。金婚夫婦表彰式は毎年福島民報社と霊山町老人クラブ連合会の主催で行われています。代表として菅野勝之助・代志子さん夫妻に表彰状とおしどり金メダルなどが贈られました。受賞者を代表して佐藤善明・和子さん夫妻が「この50年には楽しかったことも乗り越えて今日の日を迎えることが出来たこと」などが謝辞として語られました。



結婚50年を迎えた8組の皆さまおめでとうございます

続いて「祝う会」が行われ、虹の会の皆さんのきれいな踊り、オールドブレイヤーズの皆さんの爆笑トークに載せた昔懐かしイサウンドに酔い笑われました。終了後希望者の個人写真撮影も行われ、皆さん改めて自分たちの50年の歩みを振り返りながら、今後も夫婦仲良く元気で過ごしたいと語っていました。

霊山町老人クラブ連合会 八島豊吉

### はつらつ教室 サマーコンサート

8月23日(金)霊山中央交流館大ホールではつらつ教室「サマーコンサート」が開催されました。震災復興支援バンド「縁屋」という二人組のバンドで、尺八とギターの演奏を楽しみました。皆さんなじみのある歌謡曲からフォルクローレまで幅広く演奏してくださいました。目を閉じて聞いていると、フルートに聞こえたり南米音楽のケーナの音色に聞こえたり尺八とは思えない素晴らしい音色に聴き入りました。

皆さん、リズムに乗ってメロディーに合わせて手拍子を取り会場が大変盛り上がりしました。尺八というと、ほとんどの人は時代劇などに出てくる虚無僧を思い浮かべるかもしれませんが。また、演歌や民謡の伴奏、日本の時代劇で効果音に使われる楽器というようにイメージを持っている方もいらっしゃいますが「涙そうそう」「コンドルは飛んで行く」「川の流れるように」などの曲を聴くうちに、新鮮な気持ちで聴くことができた演奏会でした。



尺八とギターは新鮮な響き

健康福祉部会 大橋ひろ子

### よりそい食堂 9月ようぜん

#### 食堂形式で再スタート

「Aふくしま未来女性部員が運営する子ども食堂・みんなの食堂「よりそい食堂 9月ようぜん」は9月14日、みらいホールかかげで「イートイン(食堂)形式でオープン」しました。

令和5年1月から霊山資材センター隣の工房まごころで弁当形式で月に一度実施していましたが、こどもや地域の方々の居場所づくりを目的に移行。7・8月を準備期間とし、2か月ぶりにオープンしました。当日はオープンを待ちわびた方々が笑顔で食事を楽しまれていました。



### カンナの町、掛田を目指して

昨年から地域づくり部会では、カンナの花が彩る町づくりの活動を展開しています。徐々に賛同者が増えて、少しずつカンナの花がいろいろなる場所で見られるようになりました。この勢いでカンナの花がどんどん広まれば、カンナの花巡りをメインにしたカンナウォーキングができそうです。そうなれば掛田の魅力作りに一役買えそうです。

カンナを広めるには、カンナの球根を増やさなければなりません。カンナは、春に植えた1個の球根から秋には大きく育った1株の球根になります。それを株分けすると10個以上の球根が増やることができ、日当たりのよい場所ならそのまま土の中で冬越しすることも可能ですが、次の年にたくさんの芽が無秩序に出過ぎて、管理が大変となり、土の中の冬越しはあまりお勧め

できません。基本は、秋に掘り起こして、適当な大きさに株分けをして、室内で保存するのがよいと思います。

来年の春にはまたカンナの花の育て方教室を開催して、希望する方には球根をお分けできるように今給肥に咬いているカンナの花を大切に育てています。

地域づくり部会 丹治 睦雄



### 霊山スクールコミュニティセンターに来てください!

霊山スクールコミュニティセンターは、令和5年4月、旧掛田幼稚園に開所し、今年度で2年目となります。センターでは地域の大人による支援活動を通して、「子どもと大人」「大人と大人」のコミュニティ・シヨンの輪を広げ、その輪を地域全体にも広げて地域コミュニティの形成につながるよう活動しています。

これまでの主な活動として、米作り、霊山太鼓、天童など、それぞれの分野に詳しい地域ボランティア(ゲストティチャー)を各学校に紹介したり、地域の方に来所していただき、昼休み時間に自分の趣味を活かして児童と将棋をしたり、「ふれあいステージ」で楽器の演奏や歌を披露したりと、楽しく交流していただく場となっています。

このように地域の方々と子どもたちが交流し、知識や経験を伝えることで、子どもたちの学びの向上や地域への愛着や誇りにつながっていると感じています。

掛田バスととりんどら

2,300メートル位南進した道路脇に清水はあって、現在も絶え間ない湧水が確認されるが知る人は少ない。「掛田の歴史ガイド(2023年自治協議会発行冊子)」でも紹介される。

バス開通以前は、清水の間近を川が流れ町道に架かる橋があった。筆者も通学の間から湯気を満ちたのも懐かしい記憶となった。集落の古者は、「畜業隆盛の頃藩の糸とり用水には

### 掛田の歴史「岩崎の清水」

掛田の歴史ガイドから「岩崎の清水」について郷土史家の齋藤善司様より書き添えて頂きました。

良質の水だった」と振り返る。人の物の移動を専ら徒歩に頼った時代、掛田での仕事を終えた人々が次の町や村へ向う旅の途中、この清水で衣服は洗うものだったが、思いがけない。そんな事実も改めて想起させられる歴史を紡いだ清水である。



齋藤 善司

### 茶臼山の野鳥紹介

秋〜冬

気温が下がってきますと冬鳥が北の方から、または高山から平地にやってきました。茶臼山にもクロジ、アオジ、ミヤマホウシロ、シヨウバタキ、アトリ、キクイタダキ、カシラダカ、ツグミ、ヒガラ、レンジャク類などが訪れます。キクイタダキは、頭の模様は菊の花びらをのせたような体長10cmの日本最小の小鳥です。レンジャク類は綺麗な羽を持つている鳥でヤドリギの実が好物です。

実はバードウォッチングに最も適している季節は冬です。この時期はいろいろな種類の小鳥たちが群れを作っていますが、これを「混群」といいますが、混群に出会えるとエナガ、シジュウカラ、ヤマガラ、コゲラなどの鳥たちをいっぺんに見ることが出来ます。天敵から身を守る為、または餌を探しやすくなる為に混群になると言われています。今年の冬から皆さんもバードウォッチングを始めませんか。

地域づくり部会 齋藤 全史



キクイタダキ

ヒレンジャク

### 第九回 ラジオ体操会を終えて

今年からラジオ体操会の時期を暑さ対策のため長年続けて来た6月・7月を前倒しで5月・6月(8日間)に変更し行いました。

参加者の方々も、「この時期の方が清々しくていいない。」等と話しているのが聞こえてきました。小学低学年・90歳まで昨年より多くの方に参加して頂き、我々も受付をしながら今日は何人参加してくれるのかを楽しみでした。

八日間天候にも恵まれて、爽やかにのびのびと身体を動かすことが出来、最高のラジオ体操会でしたが、若い人の参加者が少なく殆んど高齢者でしたので少し残念でした。

最後の日には皆勤賞の方も数多くおり、90歳の方には部長特別賞が贈られました。

来年もまた多くの方々に参加して頂きますよう心待ちにしております。



ラジオ体操で身も心も爽やかに!

社会教育部 菅野 正次

新たなボランティアメンバーも増え、組合員や地域の方々からご寄付頂いた農産物などを使用し、季節の料理、郷土料理を提供していきます。

新たなボランティアメンバーも増え、組合員や地域の方々からご寄付頂いた農産物などを使用し、季節の料理、郷土料理を提供していきます。

